



広報

いしかばき

編集・発行／沖縄県石垣市総務部企画室 石垣市美崎町14番地 ☎(09808) 2-9911



久宇良岳南頂から明石の集落をのぞむ

【ミニミニ歴史 明石】

伊原間北方、とむる岳と久宇良岳の間に広がる平地(フタナカ原)に形成され、古くは、赤石と称した。昭和30年琉球政府の計画移民により、沖縄本島と石垣市・大浜町から63戸349人が入植。同年伊野田小学校明石分校として開校、同32年明石小中学校として独立、同38年統廃合により伊原間小学校を統合し明石小学校となり現在に至る。純農村地域で昭和51年農林水産大臣から第19回農林水産祭「むらづくり部門」優良賞を受賞。

現在の人口は54世帯185人。

1992年
No.254号 9月号

平成4年8月30日発行

人口と世帯数

総人口	42,281
男	21,222
女	21,059
世帯数	14,401

(平成4年7月末現在)

市民憲章推進協議会が総会

～10月22日を市民憲章の日に～

—5団体4個人を表彰—



市民憲章運動の推進と実戦的目的に種々の事業を遂行している石垣市民憲章推進協議会の平成四年度総会が、七月二十八日に開催されました。総会は、はじめに市民憲章推進協議会の長田紀良会長が「市民の間に、まちを美しくしようとすると気運が高まっています。市民憲章にのつとり明るく美しいまちづくりに、皆さんの協力を賜りたい」とあいさつ、続いて新常任委員会の平嶺市長より委嘱状が交付

されました。又、市民憲章運動の普及向上に功績のあつた五団体、四個人へ感謝状が贈呈されました。

章の日（毎年十月二十二日）」を制定し、親子交流広場の開催、郷土を愛し、郷土に誇りをもち、郷土の良さを継承するため、「方言見直し大会」の実施

③まちを明るく住みよいまちにするために「リサイクル運動」「ノーポイ運動」の推進及び家庭の日（毎月第三曜日）における家族ぐるみの清掃運動の推進

④市民一人ひとりが「まちを自らの手できれいにしよう」という実践意欲を高めるため、「各種団体が行う事業への

① 緑と花のあふれるまちづくりをめざして「花と緑のアイランドづくり」「花いっぱい運動花壇コンクール」の実施
② 市民の連帯意識の高揚と公徳心を高めるために「市民憲

議案審議では、平成三年度活動報告及び収支決算報告、平成四年度事業計画及び収支予算案が審議され、満場一致で承認されました。



表彰者

- 石垣市婦人連合会
 ● 25トラの会
 ● 新川5町内子ども会
 ● 石垣ベンチャークラブ
 ● 八重山養護学校
 個人の部
 ● 前野宏
 ● 坪憲昌
 ● 安里隆
 ● 湖義信

又、総会では役員改選が行われ、顧問に半嶺當泰（市長）が選出されましたが、会長に長田紀良（再任）、副会長に宮良當祐（助役）、前津栄一（教育長）、宇根由基子（石婦連会長）、仲若義雄（石公民館連会長）、監事に入嵩西清佐（石老ク連会長）、上原章（石垣小校長）が選出されました。

の配付を重点施策として、今後活動を展開していくこととしています。

尚 新常任委員は次の方々
です。

理客吉雄・宮良徹・黒島憲英・
宮良百枝・前濱泰一・新城康
治・前津栄信・伊波寛・仲山
伊佐常正・新本当房・定歳實
勇・森田治・宮良廉佑・大浜
哲夫・張本源一・荻堂久子・
浦内由美子・大浜信任・奥住
英二・黒島清・宮良長欣・保
田伸幸・石垣兼利・大濱長義・
石垣竹雄・松山哲範・湖城義
男・小浜猛・大底健・高木健・
浦原正男・東宏信・通事浩・
崎山信之・廣田辰雄・池城安

総合体育館

建設基本計画を答申

「スポーツコミュニケーションの拠点」に

市民待望の総合体育館の建設に係わる基本計画を審議していた、石垣市総合体育館建設専門委員会は、総合体育館を核とした石垣市中央運動公園東側に市民のスポーツコミュニケーションの場を確保する旨を答申しました。答申の内容は次のとおりです。

急速に進展しつつある現代社会の中で、「豊かさの実感できるゆとりある生活」は二十一世紀へ向けての大きな課題となっています。とくに近年の余暇時間の拡大やライフスタイルの変化、そして来るべき高齢化社会に向けて、市民の健康・体力づくり、生涯スポーツへの関心は年々高まっていく傾向にあり、しかもスポーツ・レクリエーションへの要求も多様化してきています。このような社会の変化に対応するため、市では、平成二年度より市民待望の総合体育館の建設に向けて計画を進め

てきました。このほど建設専門委員会の上原方成委員長より「総合体育館等基本計画」が答申されました。

基本計画は、中央運動公園の拡張として位置づけられ、総合体育館を中心にも多目的広場、弓道場、相撲場、駐車場が配置され、将来八重山郡民のスポーツのメッカとなるよう期待されています。

総合体育館は一階で各競技が実施できるよう配置され、メインアリーナはハンドボールコート一面、バスケットボールコート一面が充分とれるスベースでサイドに使用頻度と利便性を考慮して更衣室を配

置、内部には男女それぞれ一〇名分のロッカーとシャワー室を設置。サブアリーナは、日常の市民活動の場としてとらえハンドボールコート一面、バドミントンコート四面が充

分とするスペース。武道場は柔・剣道場が二面とれる広さで、サイドに二面分の畳が収納できる倉庫を配置、トレーニング室は、市民が安全にトレーニングできるよう考慮されている。又、メインアリーナ二階には約千名の収容可能な観覧席を設け、その後方に一周八〇mのランニングコースを設置。全体に通風・採光を配慮した快適な運動空間として計画されています。

図1 △運動公園全体図

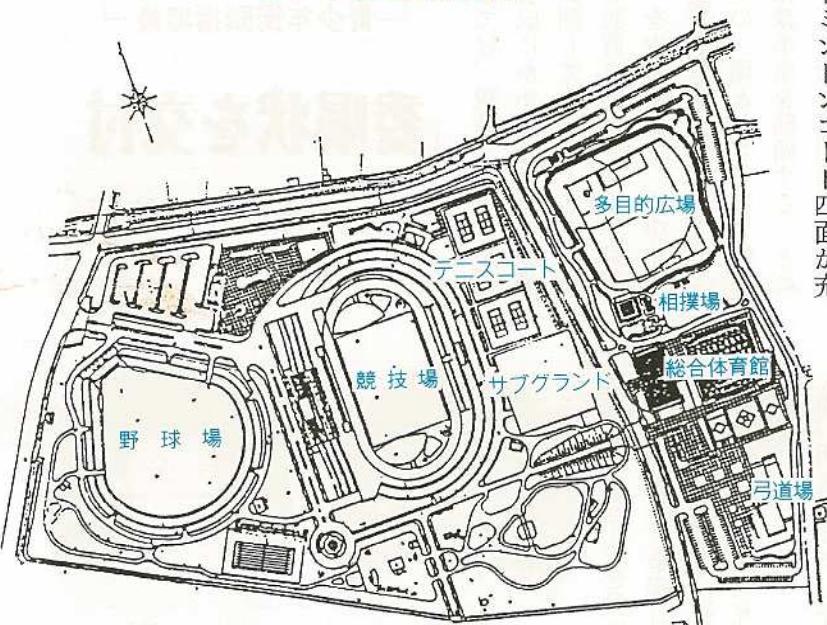
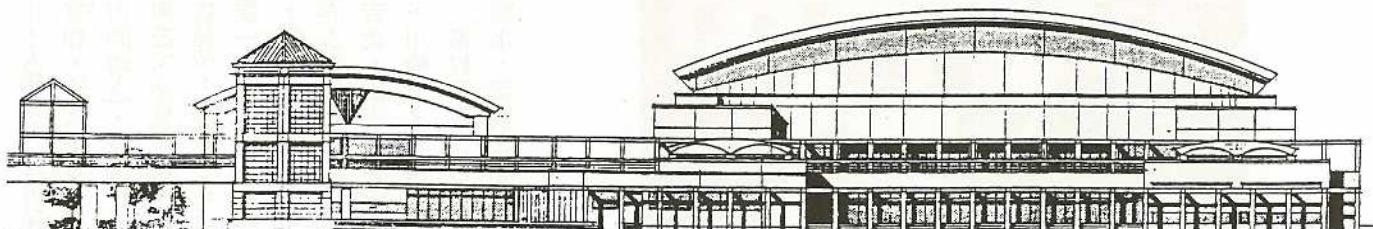


図2 △南側立画図



77歳祝うに足らず 80歳 いまだ青春

シルバー人材センターが設立



高齢者の生きがいの充実・社会参加の推進・福祉の増進を図ることを目的とした「シルバー人材センター」の設立総会が、八月十七日大川公民館で開催されました。

総会は、はじめに設立発起人会代表者の宮良當祐助役が「高齢化社会が確実に進展する中、何らかの就業を通じて

地域社会に参加したいとする高齢者が増えています。どうかシルバー人材センターを大いに活用して、第二の人生を有意義に過ごして下さい」とあいさつ、続いて半嶺市長が会へ貢献して下さい」とあいさつしました。

石垣市シルバー人材センター

は、現在、五十五歳から八十

七歳の男一二六名、女三六名の計一六二名の会員により構成され、総会では、配分金規則、正会員会費規則、会員就業規則、事業計画及び予算案等の十一の議案が審議承認されました。

子育て悩み相談員
青少年街頭指導員

委嘱状を交付

青少年対策係

総会終了後は、同公民館で設立祝賀会が催され、会員や八重山民俗芸能保存会による余興が演じられ、たくさんのかいわんの会員や来賓が設立を祝いました。

石垣市シルバー人材センターは、現在、五十五歳から八十
七歳の男一二六名、女三六名の計一六二名の会員により構成され、総会では、配分金規則、正会員会費規則、会員就業規則、事業計画及び予算案等の十一の議案が審議承認されました。

尚、相談員は崎山好さんと木村弘さんのお二人で、秘密は厳守されます。

又、地域における青少年非行に関する各種情報の収集、関係機関への連絡、通報を行うとともに街頭指導を行い、青少年の健全育成に努めることを目的に「青少年街頭指導員」が委嘱されました。

指導員は次の方々です。

- ・大浜哲夫・国吉仁英・与儀永次・石堂肇・新垣能一・桴海浩克・内原敏成・赤嶺光男・



木村 弘さん



崎山 好さん



平地正・大橋光彦・宮良博文・大浜宣和・渡久山覚・玉城政高・内間晴之・長浜正茂・具志堅興政・金城正康・宮国茂男・比嘉功・親盛弘・平得修・石垣俊一・西表隆夫・慶田盛武三・宮城隆・宮良勝也・新本武志・浜元克之・西里正秀・崎原吉正・伊志嶺哲夫・藏下芳久・川崎克・吉浜剛・登野城徹・富村真政・宮良昌招・根原憲永・新城宏志

港湾計画軽易な変更を答申

浮桟橋一基を設置

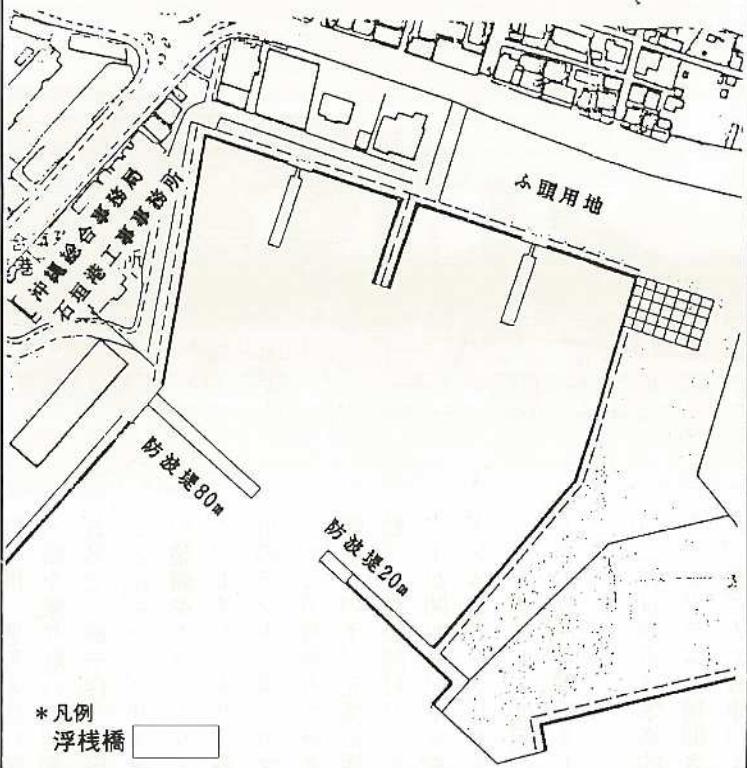
～来年度から着工へ～

昭和六十年八月に策定された石垣港港湾計画の軽易な変更について諮詢を受けていた、石垣港地方港湾審議会の石垣信亨会長から「石垣港港湾計画の軽易な変更については適当である」旨の答申がなされました。

重要港湾として、沖縄本島、本土、台湾をはじめ八重山各離島の連絡基地であるとともに、八重山観光の拠点港として八重山経済圏に重要な役割を果たしています。石垣港は、これまでに登野城地区をはじめ浜崎町の小型船溜まり場や沖合土砂処分場への橋梁等の

整備を進めてきました。
答申では、現在船の舳先から乗降している離島ふ頭に、干潮満潮に影響なく乗降できる浮桟橋を二基設置するもので、桟橋は幅七m、長さ四十mで来年度から着工を予定しています。

浮桟橋が設置されることにより、現在九十五万人に達する乗降客や増大する小型船の利便性や安全性が確保されます。



市では、底はえ網漁やカゴ網漁を荒らし、年間四億円にものぼる被害を出しているサメ駆除を今年も実施しました。サメ駆除は昭和五十五年から年一回実施し、今回で十四回目を数えます。

サメ駆除は一本釣り研究会

海のギャング 123尾を退治

一本釣り研究会がサメ狩りを実施

が中心となり石垣島の近海で行われる獰猛なイタチザメ（方言名イッヂョウ）等一二三尾を退治しました。

八月十五・十六日の二日間で延べ五十三隻の漁船と約一六〇名の会員が参加、川平沖や平久保沖、白保沖、波照間沖等でカツオの一匹掛けで釣り上げました。新栄町の八重山漁協セリ市場で解体され、ヒレはフカヒレの材料に、肉は塩漬けにした後天日で干します。

「干し肉」として商品に、又、内臓はカゴ網漁のエサとして使われ、大部分が利用されました。漁民が安心して漁ができるような海をつくっていきましょう。

雄大な大自然で 自然生活を体験

青少年アドベンチャー事業



雄大な大自然の中で、自然に即した生活を体験しようとした。八月一日から八日までの七泊八日の日程で「自然体験仲間づくり事業（アドベンチャー）」が、西表島木炭村跡で実施されました。

「現代の子供達は、自然体験や物事に対する感動体験に乏しく、ものを大切にしたり、自分で創意工夫して困難に耐え、あるいは他人と助け合い連帯するという意識が薄れていました。

雄大な大自然の中での自然体験を、八月一日から八日までの七泊八日の日程で「自然体験仲間づくり事業（アドベンチャー）」が、西表島木炭村跡で実施されました。

二日目からは本格的なプログラムが展開され、班ごとに食事づくりが始まり慣れない手付きで四苦八苦しながらもご飯をたいていました。生活用具作りでは、青竹を切出し食器台やフォーク、スプーンを作ったり、海水を汲んでの塩づくりや元八重山炭鉱跡を探索し、石炭を採取、ほとんどの子供達がはじめて手にし、驚きと喜びで西表島の自然を題材にし、動植物に対する理

解を深めました。又、美しい海を舞台にシュノーケリングや海水浴も満喫。最終日の七日夜は、サバイバルディナーで久し振りのご馳走に舌づつ

みを打ち、自然感謝まつりのキャンプファイヤーの火の下、お別れパーティーが盛大に催されました。疲れ切った顔に微笑みが浮かび、長かった八日間に思いをよせていました。

真っ黒に日焼けして元気な姿で戻った子供達は、どの顔もたくましく自信にあふれ、桟橋で待つ父母にあたたかく迎えられました。

子どもたちの 体験感想文



運天ゆかりさん
長期間にわたる自然体験学習を振り返ってみると、キャンプクラフトや塩づくり等初めて体験する事や、水落ちの滝探索や鶏を殺したり等めったに体験できないことを私達はしてきました。そして、人間が生きていくためにはどうすればいいのか、又、水の大切さ、何でも工夫すればできるということ、どんな時でも皆で助け合っていかなければならないという事を、キャンプ生活を通して学びました。

慶田城用太君
みんなで食べるごはんは、おいしくて三杯もおかわりをしました。塩作りは、はじめ

その後、解散式が行われ参加した子供達一人ひとりに「体験証」が前津教育長から授与されました。

広報いしがき



ての体験で、まず海水を汲んできて、大きな鍋で炊くと、海水が蒸発して鍋の底に、塩が残りました。驚きました。それから、大きな竜巻を見ました。海がまわりに吹き飛んで、その真ん中から竜巻が空に向かって白く広がってゆきました。初めて見た竜巻に感動しました。七日間の体験で水の大切さ、食べ物のありがたさや友達をたくさんつくったこと、参加してほんとに良かったと思っています。

金城晶美さん

木炭村は昼はとっても暑く

太陽がギラギラ照りつけて、砂浜は火傷しそうなほどでし

たが、朝はとても涼しく寒さを感じるほどでした。クイラ

川と水落ちの滝で泳ぎました。水落ちの滝は、深くて泳げない私は、ぶるぶるふるえていました。でも泳ぎ終わると大

神山直美さん

飯盒でのご飯焼き、薪に火石垣では、味わえない自然を学習できて良かったと思います。

一番印象に残っているのは、キャンプクラフトです。初めて竹でスプーンやフォーク、

大浜幸太郎君

西表に行って戸惑うことがないようになると、大本小学校で事前研修をしたお陰で、木炭村ではキャンプ設営がスムーズに行き、事前研修の大切さを知りました。キャンプに参加して、いろいろなことを学んだ僕は、少し成長したように思います。一人でできないことも皆で力を合わせれば、何事もできるとわかりました。

これからもこの体験を通して、僕なりに一生懸命頑張ります。

そして食器棚を作りました。竹つていろんなものがつくれるんだなあと感心しました。八日間でとっても嬉しかったことは、家族に手紙を出したことと他の学校の子と友達になれたことです。このキャンプを通してたくさんの人と知り合えたことを誇りに思います。



ホカホカでとってもおいしかった。西表島での食事を通して、多くのことを学んで来ました。これからは一週間のことを生かせるように頑張っていきます。

ホカホカでとってもおいしかった。西表島での食事を通して、多くのことを学んで来ました。これからは一週間のことを生かせるように頑張っていきます。



西表に行って戸惑うことがないようになると、大本小学校で事前研修をしたお陰で、木炭村ではキャンプ設営がスムーズに行き、事前研修の大切さを知りました。キャンプに参加して、いろいろなことを学んだ僕は、少し成長したように思います。一人でできないことも皆で力を合わせれば、何事もできるとわかりました。

これからもこの体験を通して、僕なりに一生懸命頑張ります。

そして食器棚を作りました。竹つていろんなものがつくれるんだなあと感心しました。八日間でとっても嬉しかったことは、家族に手紙を出したことと他の学校の子と友達になれたことです。このキャンプを通してたくさんの人と知り合えたことを誇りに思います。



九月十二日からスタート

学校週五日制を推進

推進委員を委嘱

市教育委員会

子どもたちの個性や創造性を伸ばす教育をねらいとした学校週五日制が、九月十二日の第二土曜日から、毎月一回の割りでスタートします。

市教育委員会では、学校週五日制を円滑に推進するため「石垣市学校週五日制推進委員会」を設置しました。

学校週五日制は、社会の変化に対応して、これからの方々で

代に生きる児童生徒の望ましい人間形成を図ることにあります。急激に変化する現代社会においては、自ら学ぶ意欲と社会の変化に対応し、主体的に考え、判断し、行動するためには必要な資質や能力の育成が必要であり、学校だけではなく、家庭や地域社会での社会体験、自然体験、生活体験を通して養われるもので、休日の拡大は、そうした子どもの生活にゆとりをもたらすものです。

推進委員会は、PTA等の各団体の関係者や学習塾関係者、校長、教育行政関係者で構成され、学校週五日制を望ましく円滑に推進するため、



する連絡調整、④家庭、地域への啓発、広報についての連絡調整を行っていきます。尚、推進委員は次の方々です。

宮良昌招（石P連会長）・仲若義夫（石公連会長）・入嵩西清佐（石老ク連会長）・宇根由基子（石婦連会長）・豊村哲基（石青協会長）・田場恵順（商工会長）・前津栄信（小中校長会長）・藤原政之（昇英館塾長）・遠藤久美子（公文式教室）・慶田城實（教育次長）・仲宗根政乗（教委総務課長）・崎山信之（社教課長）・廣田辰雄（学教課長）・破名城泰雄（博物館長）・与儀玄一（図書館長）・小浜勝義（給せ所長）・東宏信（民生課長）・宮良操（社教主事）・前盛善治（社教主事）・内原節子（学芸員）・大瀬憲二（学芸員）・潮平俊（新小校長）・上原章（石小校長）・西島本進（登小校長）・鳩間昇（平真小校長）・渡慶次賢康（石中校長）・池城安伸（二中校長）・新崎和治（指導主事）・石垣朝子（指導主事）

森林浴で心身をリフレッシュ

～森と湖に親しむ旬間～



「森と湖に親しむ旬間」の一環行事として、沖縄県と石垣市が共催で、広く森と湖に親しむ機会を提供することによって、心身をリフレッシュし、明日への活力を養うとともに、森林やダム、河川等の重要性について理解を深めることを目的に、八月二日、バソナーフorest公園において「森と湖に親しむつどい」が開催されました。

つどいには、市内で初めて結成された大浜小学校緑の少年団の団員や多くの家族連れが参加しました。バンナーフorest公園北口広場で開会行事が行われ、大底健市建設部長が「もう一つ、ふるさと見つけた森と湖が今回のスローガンです。どうか森林探索あるいは底原ダムの探索を通して、ふるさとの自然を再認識して下さい」とあいさつ。その後、参加した人々はバス二台に分乗して、森林探索とダム探索を行いました。森林探索ではバンナーフorest公園内の自然遊歩道を散策し、豊かな八重山の自然を観察しました。灼熱の太陽が木もれ陽となり、心地よい汗とさわやかな風を受け、夏の一日、森林浴を満喫していました。

つどいには、市内で初めて結成された大浜小学校緑の少年団の団員や多くの家族連れが参加しました。バンナーフorest公園北口広場で開会行事が行われ、大底健市建設部長が

「もう一つ、ふるさと見つけた森と湖が今回のスローガンです。どうか森林探索あるいは底原ダムの探索を通して、ふるさとの自然を再認識して下さい」とあいさつ。その後、参加した人々はバス二台に分乗して、森林探索とダム探索を行いました。森林探索では



「戦いは終わった。それから五日、昭和二十年八月二十日ソ連軍が樺太真岡上陸を開始しようとした。その時突如、日本軍との間に戦いが始まつた。戦火と化した真岡の町、その中で交換台に向かった九人の乙女等は、死を以つて己の職場を守つた。窓越しにみる砲弾の炸裂、刻々迫る身の

危険、いまはこれまでと死の交換台に向かい「みなさん、これが最後です。さようなら、さようなら」の言葉を残して静かに青酸苛性をのみ、夢多き若き尊き命を絶ち職に殉じた。戦争は再びくりかえすまじ。平和の祈りをこめて尊き九人の乙女の靈を慰む」。

本市と友好親善都市の関係

「九人の乙女の靈を慰め恒久平和の祈念鐘打

にある北海道稚内市において八月二十日「九人の乙女の靈の日」の平和祈念鐘打式が行われました。

今年二月、友好都市訪問団が稚内市を訪れた際、世界平和の鐘を設置した両市で、世界の平和を希求して相互鐘打を行うことを、半嶺市長と敦賀稚内市長が約束、六月二十三日の「沖縄戦慰靈の日」、八月二十日の「九人の乙女の靈の日」、九月一日の「稚内市子育て平和の日」・「大韓航空機遭難慰靈の日」に同時鐘打を行なうこととしています

鐘打式に際し、半嶺市長が

「友好親善都市稚内市に続き我が国で二番目に平和の鐘が設置され、爾来、北と南から共々に恒久平和への祈りの鐘打を続けてきました。『九人

の乙女の慰靈の日』にあたり二度と戦争は繰り返すまじの誓いを新たに恒久平和への強い祈りを込めて平和の鐘を鐘打いたします」とあいさつ。

続いて、参列者全員が平和への願いと第2次世界対戦により犠牲となつた御靈の冥福を祈り鐘打しました。

(3) その他大学入学資格検定に合格した者等人事院が(1)に

海上保安大学校
海上保安学校
学生募集



掲げる者と同等の資格があると認める者
△第一次試験日
・ 大学校 十一月七日（土）
十一月八日（日）

△試験会場
石垣海上保安部
△問い合わせ先
△○九八〇八一二一四八四〇

石垣海上保安部管理課総務係
△○九八〇八一二一四八四〇

海上保安庁では、平成四年度の学生を募集しています。

△受付期間

九月三日～九月十六日

△受験資格

昭和四十四年四月二日（大

学校学生は昭和四十七年四月二日）以降に生まれた者で、次に掲げる者。



〔記念行事〕

公演名	期日	会場
歌舞劇「首里城物語」	11月1日 14時～	沖縄コンベンションセンター劇場

〔主催公演〕

《肝清らさ・花清らさ》琉舞公演	9月10日 19時～	県立郷土劇場
華麗なる舞の世界一日舞 V.S琉舞	10月7日 18時30分～	沖縄市民会館
執心鐘入V.S京鹿子娘道成寺	11月16日 18時30分	沖縄コンベンションセンター劇場
《稔りの秋に》琉舞公演	11月22日 18時30分～	県立郷土劇場
	9月13日 19時	石垣市民会館
古典音楽一音の可能性を求めて	10月3日 18時30分～	パレット市民劇場
オペラ「うたよみざる」	10月17日 18時～	浦添市民会館
オペラ「セロ弾きのゴーシュ」	10月31日 18時～	平良市民会館
伝統の系譜～地域芸能の交流	9月27日 19時～	宜野湾市民会館

〔国際公演〕

アジア太平洋うたとおどりの祭典	9月21日 19時～	名護市民会館
-----------------	------------	--------

〔特別公演〕

S.F創作オペラ「キジムー時を翔ける」	10月11日	沖縄コンベンションセンター劇場
---------------------	--------	-----------------

〔協賛公演〕

創作バレエ「執心の彼方へ」	9月20日	沖縄コンベンションセンター劇場
フランシスコ・カナロ楽団公演	10月7日	名護市民会館
札幌交響楽団演奏会	10月12日	名護市民会館
アジア民俗芸能祭いしがき'92 「三弦」	10月17日	石垣市民会館
	10月18日	石垣市新栄公園
中国・泉州市民俗芸能公演	10月11日	嘉手納町民会館
	10月13日	浦添市民会館



文化庁芸術祭は、我が国の芸術文化の振興を図る目的として、昭和二十一年から毎年秋に実施されており、今年度で四十七回を数えます。今年は復帰二十周年を迎える沖縄県で実施することになります。

マが舞踊であることから、本県が世界に誇る琉球舞踊を、現在沖縄の第一線で活躍する舞踊家によって演じてもらうとともに、日本舞踊家と琉球

舞踊を重んじ、それを継承しつつ沖縄から日本文化へ貢献するほどの芸術文化の創造とその発展」を図る目的で開催されます。今年の芸術祭のテーマ

舞踊家による比較公演や、歌舞伎役者、坂東玉三郎の「京鹿子娘道成寺」と沖縄の組踊「執心鐘入」をドッキングさせた公演をはじめ、県内八市町村十会場で九月十日から十一月二十二日まで内外の優れた芸術文化公演を開催します。

芸術祭についての問い合わせは、文化庁芸術祭沖縄公演実行委員会事務局 〇九八一八六六一七三一

商業統計調査



ご協力下さい。

平成四年十月一日現在で一般飲食店を対象に「商業統計調査」を実施いたします。この調査は、全国の一般飲食店の実態を明らかにすることを目的としております。調査の結果は、前年実施した卸売業・小売業を対象とした「商業統計調査」と併せて、国や都道府県、市区町村における商業の育成、流通機構の近代化などの施策を進めるうえでの重要な基礎資料として多方面で利用されるのみならず、個々の商店が経営方針を作成する際にも役立っています。

ふだん仕事をしている人について、仕事の種類、勤め先、就業日数・時間、収入、転職・追加就業の希望、一年前の状況、前職などを調査します。またふだん仕事をしていない人については、仕事の希望、求職活動の状況などを調査します。調査結果は、国や地域の雇用、経済、福祉施策などに生かされます。

調査にあたっては、調査員が直接訪問し、マークシートに記入していただきます。プライバシーは法律で守られます。どうぞ安心してあります。商業統計調査・就業構造基

就業構造 基本調査

法により厳重に秘密が守られますので、正確な報告にご協力下さい。

調査に当たっては、都道府県知事から任命された商業統計調査員が商店を直接訪問し、調査票に記入していただき回収するという方法で行います。

提出された調査票は、統計企画室広報統計係へ

資源ゴミの回収始まる

市では、ゴミのない美しいまちづくりを目指し石垣市婦人連合会、石垣市民憲章推進協議会の協力を得て、ゴミ問題に取り組んできましたが、旧盆あけの八月十六日に第一

回目の「資源ゴミ回収」が、市街地十四カ所において実施されました。

当団は、婦人連合会の協力のもと、指定されたゴミ集積所に各字の婦人会から婦人三名が指導員となり古紙・アルミニウム等の『資源ゴミの出し方』について指導が行われました。

又、市民憲章推進協議会より花の苗（サンダンカ）が配布され多くの市民に喜ばれました。市では、毎月第三日曜日午前九時より十時までの間、資源ゴミ集積所にて資源ゴミの回収を行います。



市民の皆様のご協力を願いします。

古紙とびんとかんは
まだつくりなあ
せらんでしょ

資源ゴミ集積所



登野城地区	大川地区	石垣地区	新川地区	美崎町地区	新栄町・浜崎町地区	双葉地区
① 登野城公民館前	① 登野城保育所前	① 石垣保育所前	① 黒島貞宅東	① 新川公民館前	① 岡崎会館前	① 双葉公民館前
② 登野城保育所角	② 大川公民館前	② 石垣公民館前	② 新川公民館前	② 市役所正面玄関前	② 新栄町自治公民館前	② まきら幼稚園前

国民年金保険料

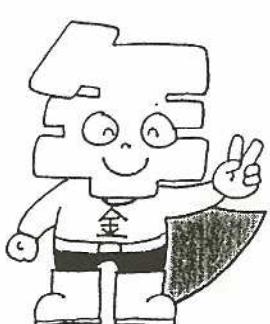
便利な自動振替を

市では、現在、国民年金保険料の口座振替制度を導入し、金融機関の預金口座から自動的に振替納付ができるようになっています。手数が省けて大変便利で確実な納付方法です。本人だけでなく家族の国民年金保険料も振替できます。

口座振替の申込手続きは預金通帳のある金融機関、又は、市役所へ所定の依頼書に記入し申し込んで下さい。記入に際しては、次のことに留意し

て下さい。

- 1、預金口座の金融機関名、口座番号等は、まちがいのないようお願いします。
- 2、口座振替申込者印鑑と通帳お届け印は、まちがいのないようお願いします。
- 3、国民年金番号がわからないう場合は空けておいて下さい。その他、口座振替については、国民年金課へお問い合わせ下さい。（内線二九六）



交通事故ご相談

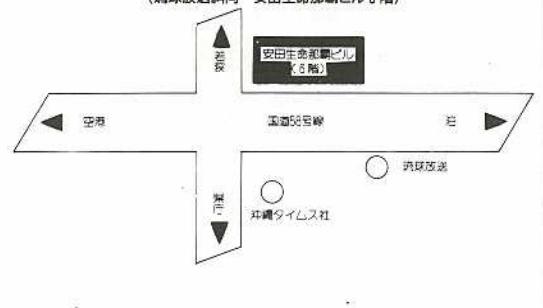
●電話のご相談もお受けします
☎098-868-8950(直通)

相談日：月曜から金曜午前9時半～12時
午後1時～4時40分(祝祭日を除く)
◎専門の相談員が親身になってご相談応じます

社団法人 日本損害保険協会
沖縄自動車保険請求相談センター

那覇市松山1-1-19 安田生命那覇ビル6階自賃会沖縄調査事務所内 ☎098-861 1137

沖縄自動車保険請求相談センター
(琉球放送斜向 安田生命那覇ビル6階)



市民のひろば

ひろば

あおぞら图画コンクール

图画を通しての児童の教育文化の向上を図ることとともに、

沖縄の各地域間の理解と連携を深めることを目的とした第

十回南西航空あおぞら图画コンクールの作品受け付けが始まります。各学校単位、個人単位で作品を出してみてはいかがですか。募集期間は、九月二日～九月十日。作品受付場所は、

南西航空石垣支店

△一九五一五迄

沖縄中央混声合唱団コンサート

九月五日、結成二七年目を迎える沖縄中央混声合唱団が市民会館大ホールでコンサートを行ないます。モーツアルト、

宮良長包等のメロディをうたいます。数々の賞に輝いた経験を持つ合唱団の美しく力強

い歌声をお楽しみください。

とうばらーま大会

九月九日・新栄公園

十三夜の月の下、とうばらーまを聞きながら詩の国、うたの国、郷土石垣の良さに触れてみてはいかがですか。

月例税務相談

九月十日

市民会館展示ホール
(滞納市税差押さえ月間)

詳しく述べ市税務課

△内線(一四二)迄

石垣市水泳選手権大会

九月十二日 市営プール

石垣市体育協会・水泳協会の主催する石垣市水泳選手権大会が開催されます。小・中・高・一般・壮年の種目があります。この機会に出場してみませんか。申込み等、詳しいお問い合わせは市社会教育課

△一〇三七三迄

※「市民のひろば」へ情報をお寄せ下さい。

集会・講演会等の行事の企画室 広報係まで

法律相談

毎週 水・金曜日(市民相談室)
午前九時三十分～十二時

市では「稔りの秋」を公演します。出演者は、宮城幸子、玉城節子、谷田嘉子、金城美枝子、親泊久玄、宮城能鳳、他の方々で、「諸屯」「伊野波節」「高平良万歳」「八重瀬の万歳」等、多彩な演目をご披露します。入場料は指定席三千円、自由席二千円、児童・生徒千円

敬老会

九月十五日

市民会館P.M三時～

石垣市に在住の七十三歳以上の方々をご招待して敬老会を行ないます。式典のなかで、九十七歳以上の方を表彰して、その長寿をあやかり、益々のご健康をお祈り申し上げます。

一人でも多くのご参加をお願い

詳しく述べ市企画室

△内線二二八・二二四迄

行政相談

九月二十二日 九時～十二時

毎月第三火曜日は行政相談を市役所市民相談室で行ないます。行政に対するご意見、ご要望がございましたらどんな事でも結構です。どうぞご利用ください。

いいたします。

今月の市民会館

大ホール

5日	沖縄中央混声合唱団八重山サマーコンサート	中央混声合唱団	098-862-1458
13日	文化庁芸術祭沖縄公演「稔りの秋」	県文化課	098-866-2731
19日	空手道場選手権大会	剛柔流八重山支部	3-0591
20日	ピアノ発表会	根間楽器	2-1678
25日	文化経済講演会	株オーナス	098-861-1123
26日	太鼓発表会	森田佐知夫太鼓道場	3-2247

中ホール

5～6日	OAフェア	崎浜事務機	2-3828
17～18日	沖縄県文化財愛護モデル地区発表会	市社会教育課	3-0373
19～21日	八重山古典音楽協会コンクール	八重山古典音楽協会	2-6327
25日	福祉映写会	市福祉事務所	2-9911
26～27日	講演会	八重山私立保育園連盟	2-5096

展示ホール

3～6日	写真展	大塚写真事務所	06-389-3003
10日	月例税務相談	市税務課	2-9911
18～20日	観光ポスター展	石垣市観光協会	2-2809
25～27日	写真展	古庄写真	3-2176

あなたも参加しませんか？

石垣市青年農業会議所へ

われら仲間
新しい農業の展開と
わが道を切り拓くため
今こそ全力前進

設立総会を開催

10月1日